

数学 1 A

第 3 問

$\triangle ABC$ において、 $AB = 7, BC = 4\sqrt{2}, \angle ABC = 45^\circ$ とする。

また $\triangle ABC$ の外接円の中心を O とする。

このとき $CA = (\text{ア})$ であり、外接円 O の半径は $\frac{(\text{イ})}{(\text{ウ})}\sqrt{(\text{エ})}$ である。

外接円 O の点 A を含まない弧 BC 上に点 D を $CD = \sqrt{10}$ であるようにとる。 $\angle ADC = (\text{オカ})^\circ$ であるから、 $AD = x$ とすると、 x は 2 次方程式

$$x^2 - (\text{キ})\sqrt{(\text{ク})}x - (\text{ケコ}) = 0$$

を満たす。 $x > 0$ であるから $AD = (\text{サ})\sqrt{(\text{シ})}$

下の $(\text{ス})(\text{セ})(\text{ツ})$ には次の 0 ~ 5 のうちから当てはまるものを一つずつ選べ。

0 . AC 1 . AD 2 . AE 3 . BA 4 . CD 5 . ED

点 A における外接円 O の接線と辺 DC の延長の交点を E とする。このとき $\angle CAE = \angle (\text{ス})E$ であるから、 $\triangle ACE$ と $\triangle D(\text{セ})$ は相似である。これより

$$EA = \frac{(\text{ソ})}{(\text{タ})}\sqrt{(\text{チ})}EC$$

である。また $EA^2 = (\text{ツ}) \cdot EC$ である。したがって

$$EA = \frac{(\text{テト})}{(\text{ナ})}\sqrt{(\text{ニ})}$$

である。 $\triangle ACE$ の面積は $\frac{(\text{ヌネ})}{(\text{ノ})}$ である。

余弦定理から

$$\begin{aligned} AC^2 &= AB^2 + BC^2 - 2 \times AB \times BC \times \cos(\angle ABC) \\ &= 49 + 32 - 2 \times 7 \times 4\sqrt{2} \times \frac{1}{\sqrt{2}} \\ &= 25 \end{aligned}$$

$AC > 0$ より $AC = 5$ である。また正弦定理から外接円 O の半径は

$$\frac{1}{2} \times \frac{AC}{\sin \angle ABC} = \frac{5}{2}\sqrt{2}$$

外接円 O の点 A を含まない弧 BC 上に点 D を $CD = \sqrt{10}$ であるようにとる。このとき $\angle ADC = \angle ABC = 45^\circ$ より余弦定理を使い

$$\begin{aligned} AC^2 &= AD^2 + DC^2 - 2 \times AD \times DC \times \cos(\angle ADC) \\ 25 &= x^2 + 10 - 2 \times \sqrt{10}x \times \frac{1}{\sqrt{2}} \\ 25 &= x^2 - 2\sqrt{5}x + 10 \end{aligned}$$

よって

$$x^2 - 2\sqrt{5}x - 15 = 0$$

が成り立つ。 $x^2 - 2\sqrt{5}x - 15 = (x + \sqrt{5})(x - 3\sqrt{5})$ で $x > 0$ より $x = 3\sqrt{5}$ となる。

点 A における外接円 O の接線と辺 DC の延長の交点を E とする。このとき接弦定理から $\angle CAE = \angle ADE$ である。また、 $\angle CEA = \angle AED$ となる。2つの角が等しいことから $\triangle ACE$ と $\triangle DAE$ は相似である。これより

$$EC : EA = AC : DA \Rightarrow EA = \frac{DA}{AC} EC = \frac{3\sqrt{5}}{5} EC$$

また

$$EC : EA = AE : DE \Rightarrow EA^2 = DE \times EC$$

この2つの式から

$$\begin{aligned} \left(\frac{3\sqrt{5}}{5} EC \right)^2 &= DE \times EC \\ \Rightarrow \frac{9}{5} EC &= DE = \sqrt{10} + CE \\ \Rightarrow EC &= \frac{5}{4} \sqrt{10} \end{aligned}$$

よって

$$EA = \frac{3\sqrt{5}}{5} EC = \frac{15}{4} \sqrt{2}$$

以上から $\triangle ACE$ の面積は

$$\frac{1}{2} \times AE \times AC \times \sin \angle CAE = \frac{1}{2} \times \frac{15}{4} \sqrt{2} \times 5 \times \frac{1}{\sqrt{2}} = \frac{75}{8}$$